

公開請求の内容及び処理状況

請求日	決定日	公文書の件名	決定内容	非公開事由 (7条該当号)	担当局	担当
令和6年6月20日	令和6年7月4日	<p>福島区の令和5年度運営方針について「災害時の『自助』『共助』の取組の重要性を啓発」し、「災害に強いまちづくりを進める」ために、「訓練等参加者アンケート回答者の割合」が80%であればよいと判断した根拠が記載された文書を公開してください。</p> <p>「訓練等参加者アンケート回答者の割合：80%以上」であれば、どの程度の区民に「災害時の『自助』『共助』の取組の重要性を啓発」でき、「災害に強いまちづくりを進める」ことができると考えたのかが示された文書を公開してください。</p> <p>「訓練等参加者アンケート回答者の割合」と「災害時の『自助』『共助』の取組の重要性を啓発」、「災害に強いまちづくり」の間にどのような因果関係が存在するか、また、「訓練等参加者アンケート回答者の割合」が、「災害時の『自助』『共助』の取組の重要性を啓発」、「災害に強いまちづくり」にとってどの程度の定量的効果があるのかが分かる文書を公開してください。</p> <p>「訓練等参加者アンケート回答者の割合」が91%であったことをもって、「災害時の『自助』『共助』の取組の重要性を啓発」ができ、「災害に強いまちづくり」な状態に向けて進んでいると判断できるとする根拠が示された文書を公開してください。</p>	不存在	号	福島区役所	市民協働課 (市民協働)
令和6年6月20日	令和6年7月4日	<p>福島区の令和5年度運営方針についてアウトカム指標には、「区民の割合」と記載されていますが、区民アンケートを、「区民の割合」とであると解釈できる根拠が示された文書を公開してください。</p> <p>なお、市民局は情報公開審査会に対して「各調査は市民又は区民全体の状況を統計学的に推計できるように設計されたものではなく、あくまで各調査の回答者の回答状況にとどまるもの」（令和3年6月15日付大情審答申第492号）との説明を行い、区民アンケートの結果は、「区民の割合」を表すものではないとの認識を示しています。この説明ないし認識と「区民の割合」としていることの整合性が分かる文書を公開してください。</p> <p>アウトカム指標の達成状況に記載された39%は区民アンケートの結果であり、「達成状況」の「B」はこのアンケートの結果に基づき判断されたものですが、この区民アンケートの結果データで達成状況を「B」と判断できるとする根拠が示された文書を公開してください。</p> <p>なお、この「B」との判断が区民アンケートの結果のみで行われたものでないとするのであれば、この「B」との判断にあたり用いたすべての根拠が示された文書を公開してください。</p>	不存在	号	福島区役所	市民協働課 (地域活動支援)